



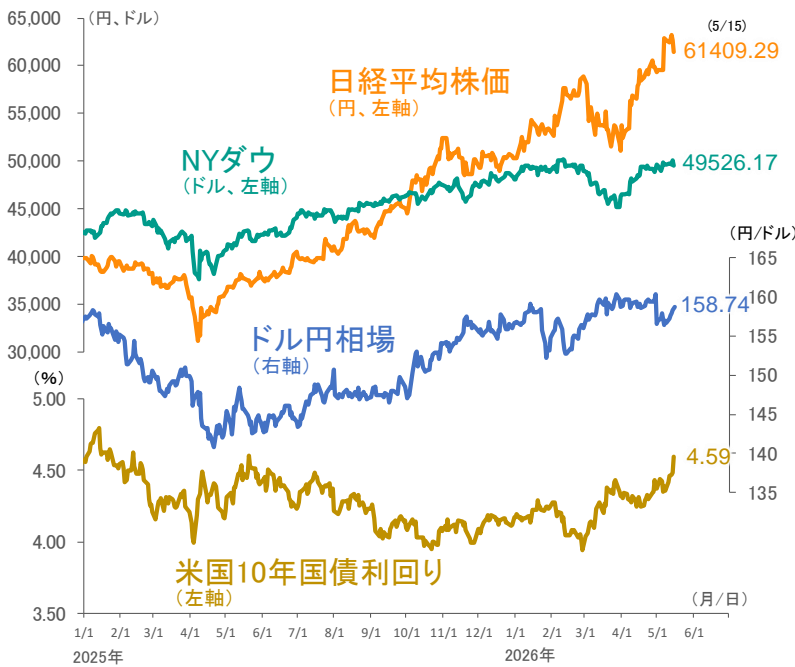
マーケット・レポート

Weekly Guide 2026.5.18

りそなアセットマネジメントの
YouTubeチャンネルで、
音声付きの解説動画を
ご視聴いただけます！



主要マーケット指標



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

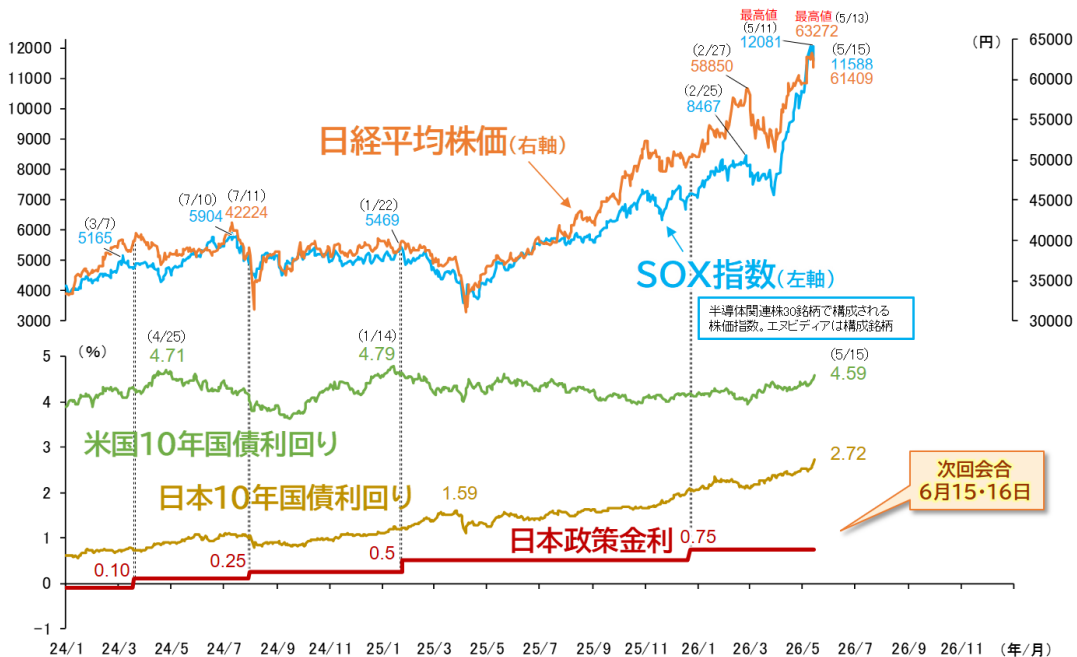
先週は、米国・イランの停戦交渉が進展せず、原油価格（WTI期近）が105ドル台まで反発。インフレ懸念から主要国の長期金利が急上昇し、株価の上値を抑える展開となりました。NYダウは週間で▲0.2%、ナスダック総合指数は同▲0.1%、独DAX指数は同▲1.6%、日経平均株価は同▲2.1%で終わりました。10年国債利回りは、米国が前週末比+24bpの4.59%、ドイツは+16bpの3.17%（2011年5月以来の高水準）、日本は+23bpの2.72%（1997年5月以来の高水準）に上昇しました。ドル円相場は前週末比2円6銭円安・ドル高の158円74銭で引けました。

今週は、主要国の長期金利が落ち着きを取り戻すかが焦点となり、18日からパリで開かれるG7財務相・中央銀行総裁会議で何らかの対応策が打ち出されるか注目されます。経済指標では、日・米・欧の総合PMI5月速報値でサプライチェーンの混乱状況を点検することになります。

当面の注目イベント

- ◆ G7財務相・中央銀行総裁会議 (18日～)
- ◆ 日・1-3月期GDP速報値 (19日)
- ◆ 米・エスビディア2-4月期決算発表 (20日)
- ◆ 米・5月フィラデルフィア連銀指数 (21日)
- ◆ 日・米・欧 総合PMI 5月速報値 (21日)
- ◆ 日・4月コアCPI (22日)

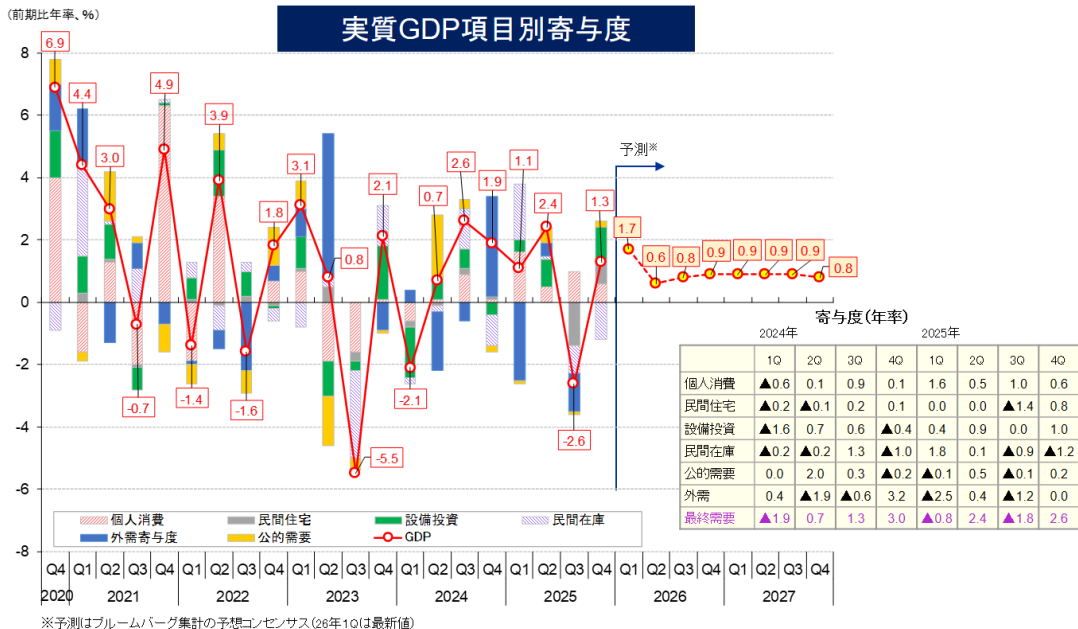
先週は、原油価格の反発でインフレ懸念が高まり、日・米の10年国債利回りが急上昇しました。世界の主要半導体30銘柄で構成されるSOX指数と日経平均株価は、金利上昇が嫌気され週間の騰落はマイナスで終わりました



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

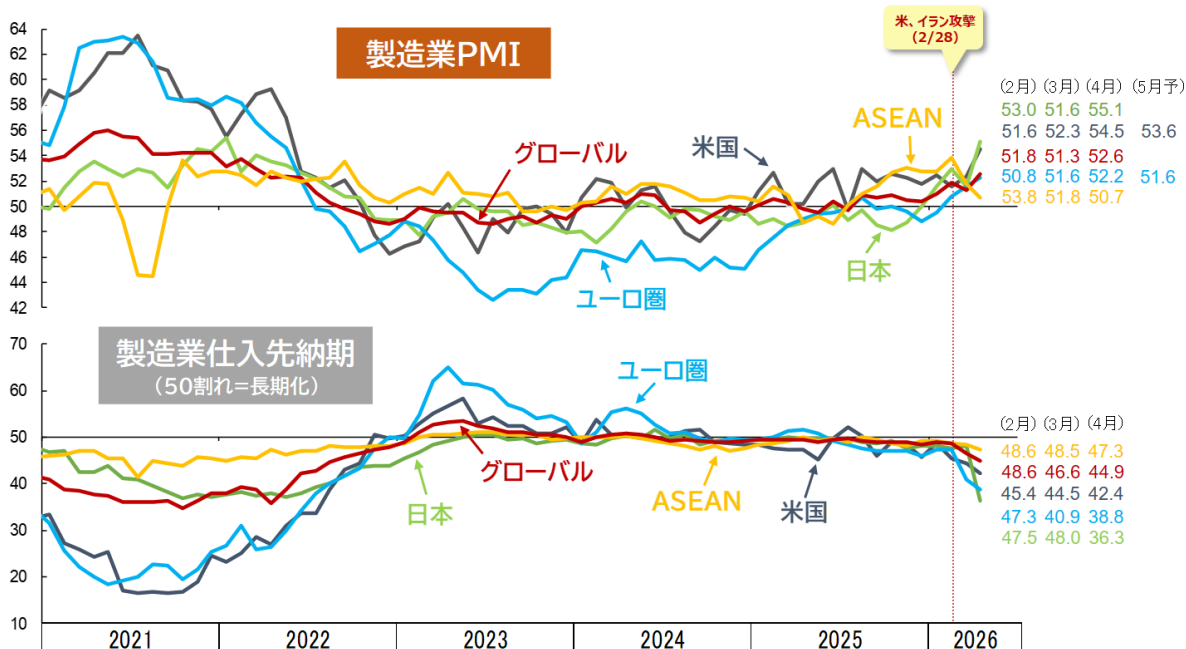
※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。

日本の1-3月期GDP速報値が19日に発表されます。前期比年率+1.7%と2四半期連続で+1.0%を上回る高めの高成長となることが予想されています。イラン情勢の影響については限定的なものにとどまる見通しです



【出所】 Haver Analytics、ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

日・米・欧の製造業PMI5月速報値が21日に発表されます。構成項目の「仕入先納期DI」がサプライチェーン混乱による原材料・部材などの供給制約問題の深刻度合いを示す指標として注目されます



【出所】 Haver Analyticsの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

次回は 2026年5月25日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものではありません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。